

都市像 1

人権が尊重され、誰もがいきいきと暮らし、活躍できる都市

施策 1 | 人権が尊重され差別や偏見がない社会をつくれます

施策の柱

- ①人権擁護の推進
- ②人権教育の推進
- ③平和に関する啓発の推進



成果指標	指 標	現状値 令和5(2023)年度	目標値 令和10(2028)年度
	基本的人権が尊重されている社会だと思う市民の割合	65.2%	74%
	なごや人権啓発センターの年間利用者数	43,416人	45,000人

施策 2 | ジェンダー平等を総合的に進めます

施策の柱

- ①性別・性自認・性的指向にかかわる人権侵害の解消
- ②男女平等参画推進のための意識変革
- ③あらゆる分野における女性の活躍推進



成果指標	指 標	現状値 令和5(2023)年度	目標値 令和10(2028)年度
	DV※を人権侵害と認識する人の割合	93.5%	94%
	「性的少数者(セクシュアル・マイノリティ)」という言葉の認知度	75.3%	85%
	市の審議会への女性委員の登用率	35.2% (令和4年度)	40%以上60%以下
	女性の活躍推進企業認定・認証数	245件	345件

※DV：Domestic Violence の略。配偶者(事実婚や元配偶者、生活の本拠をともしする交際相手も含む。性別を問わない。)からの暴力。身体的暴力だけでなく、精神的暴力、性的暴力等も含まれる。

施策3 | バリアフリー・ユニバーサルデザインのまちづくりを総合的に進めます

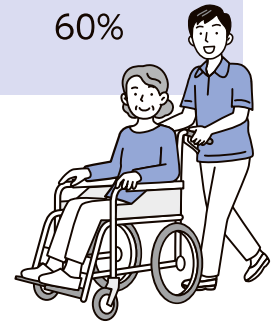
施策の柱

- ① バリアフリー・ユニバーサルデザインの推進
- ② 意識のバリアフリーの推進

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



成果指標	指 標	現状値 令和5(2023)年度	目標値 令和10(2028)年度
	高齢者や障害者、子どもを連れた人などすべての人に使いやすい施設整備がされていると感じる市民の割合	48.8%	60%
	地下鉄駅のエレベーター設置基数	262基	271基
	高齢者や障害者、子どもを連れた人などが外出する際、周りの人の理解や手助けがあると感じる市民の割合	47.3%	60%



施策4 | 地域のつながりを深めることや地域活動を総合的に支援します

施策の柱

- ① 地域住民による自主的な活動の推進
- ② 多様な主体による活動の推進

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



成果指標	指 標	現状値 令和5(2023)年度	目標値 令和10(2028)年度
	地域活動やボランティア・NPO活動等に参加している市民の割合	23.6%	32%
	市内に主たる事務所を有するNPO法人数	927団体	987団体



施策5

生涯にわたる心身両面の健康づくりを支援します

施策の柱

- ①健康づくり・予防医療の推進
- ②こころの健康づくりと自殺対策の推進

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



成果指標	指標	現状値 令和5(2023)年度	目標値 令和10(2028)年度
	健康寿命※	男性:79.65年 女性:84.35年 (令和4年)	平均寿命の伸びを上回るよう延伸 (令和9年)
	自殺死亡率 (人口10万人当たりの自殺者数)	15.5 (令和4年)	11.5以下 (令和9年)
	がん検診受診率	①胃がん	①50%
		②大腸がん	②50%
		③肺がん	③50%
		④子宮がん	④70%
		⑤乳がん	⑤60%
	⑥前立腺がん	⑥36.6% (令和4年度)	⑥50%

施策6

適切な医療を受けられる体制を整えます

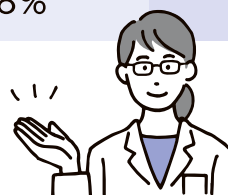
施策の柱

- ①救急医療体制の充実
- ②優れた医療人の育成と臨床研究の推進
- ③市立大学医学部附属病院群における医療機能の強化

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



成果指標	指標	現状値 令和5(2023)年度	目標値 令和10(2028)年度
	適切な医療が受けられると感じる市民の割合	90.7%	90%以上
	市立大学医学部附属病院群における救急搬送件数	19,997件	23,700件
	かかりつけ医を持つ市民の割合	67.8%	70%



※健康寿命：本計画においては、本市介護保険の情報に基づく「日常生活動作が自立している期間」を健康寿命としており、国が国民生活基礎調査のデータを基に3年ごとに算出する健康寿命とは異なる。

施策7

生活課題を抱え支援が必要な人を誰一人取り残さないよう支援します

施策の柱

- ① 複合的な生活課題を抱えた世帯等への包括的な相談支援
- ② ひきこもり支援の推進
- ③ 生活困窮者の自立支援
- ④ ホームレスの自立支援

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



成果指標	指 標	現状値 令和5(2023)年度	目標値 令和10(2028)年度
	困った時に相談できる人が隣近所や地域にいる市民の割合	62.1%	67%
	ホームレス自立支援事業における自立率	66.1%	69%
	複合的な生活課題がある事例に対して相談支援機関が連携して対応している割合	73.8% (令和4年度)	80% (令和9年度)

施策8

高齢者が個々の状況に応じて自分らしく安心して暮らせるよう支援します

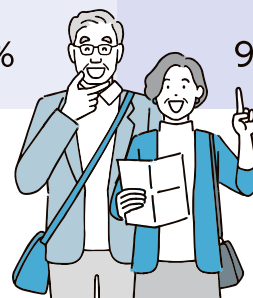
施策の柱

- ① はつらつとして活躍できる暮らしの実現
- ② 地域で安心して暮らすための支援の推進
- ③ 自立して生活するには不安がある人と家族等への支援体制の充実

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



成果指標	指 標	現状値 令和5(2023)年度	目標値 令和10(2028)年度
	生きがいや楽しみをもって生活していると感じている高齢者の割合	78.6%	84%
	敬老パスの交付者数(交付率)	307,450人 (53.5%)	340,000人 (55.9%)
	地域で自分らしく安心して暮らすための支援が充実していると思う高齢者の割合	60.9%	66%
	利用している介護サービスに関する満足度	96.9%	97%



施策9 障害者が自立して安心して暮らせるよう支援します

施策の柱

- ①地域における自立した生活の支援
- ②重度障害児者への支援
- ③障害者の就労の促進

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



成果指標	指標	現状値 令和5(2023)年度	目標値 令和10(2028)年度
	ホームヘルプサービスを利用して地域で生活する障害者数	8,635人 (令和4年度)	11,800人
	在宅重症心身障害児者の日中活動(通所サービス)の利用率	89.4%	90%
	障害者雇用促進企業※認定数	97件	120件



施策10 多文化共生を進めます

施策の柱

- ①多文化共生の推進

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



成果指標	指標	現状値 令和5(2023)年度	目標値 令和10(2028)年度
	地域で国籍の異なる人と交流がある市民の割合	29.3%	40%
	名古屋市での生活に満足している外国人市民※の割合	88.1%	95%



※障害者雇用促進企業：「障害者の雇用の促進等に関する法律」に規定する障害者雇用率を超える一定の割合（令和5(2023)年現在4.0%以上）で障害者を雇用している企業として本市が認定する企業。

外国人市民：市内に住所を有する外国籍の人のほか、日本国籍を取得した人や国際結婚によって生まれた子どもなど、外国の文化を背景に持つ人や、外国にルーツを持つ人。

施策11 誰もが意欲を持って働けるよう、就労支援を進めます

施策の柱

- ①ワーク・ライフ・バランスの推進
- ②就労支援の推進
- ③生活保護受給者に対する支援



成果指標	指 標	現状値 令和5(2023)年度	目標値 令和10(2028)年度
	仕事と生活のバランスが希望どおりであると思う市民の割合	35.8%	41%
	ワーク・ライフ・バランス推進企業数	277社	354社
	働く意欲があるが、現在働く場がなく困っている市民の割合	4.7%	4.6%以下



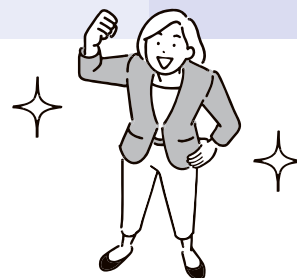
施策12 生涯にわたる学びを通した生きがいがづくりを支援します

施策の柱

- ①生涯学習の機会と場づくり



成果指標	指 標	現状値 令和5(2023)年度	目標値 令和10(2028)年度
	趣味、教養、スポーツ・健康づくり、職業上のスキルアップなどに取り組んでいる市民の割合	79.7%	85%
	生涯学習によって得た経験や知識を 活かしている市民の割合	35.5%	40%
	図書館サービスの利用者数 (入館者数、館外事業参加者数、 電子書籍利用者数の計)	5,429,546人 (令和4年度)	7,000,000人



都市像 2

安心して子育てができ、子どもや若者が豊かに育つ都市

▶ 施策13

出会いや結婚に対する希望がかない、安心して子どもを生み、育てられる環境をつくります

施策の柱

- ① 出会いや結婚に対する希望をかなえる支援
- ② 安心して子どもを生み、親として成長することへの支援
- ③ 子育ての負担感・孤立感の軽減
- ④ 働きながら子育てしやすい環境づくり

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



成果指標	指 標	現状値 令和5(2023)年度	目標値 令和10(2028)年度
	子育てしやすいまちだと思う市民の割合	76.8%	85%
	保育所等利用待機児童数	0人 (令和6年4月1日)	0人 (令和11年4月1日)
	子育て支援企業認定数	264社	331社
	結婚や子育てに温かい社会の実現に向かっていると考える市民の割合	65.0%	90%

▶ 施策14

子どもが健やかに育つよう、子ども・家庭を支援します

施策の柱

- ① 子どもの権利を保障し、将来の針路を応援するための取り組み
- ② 子どもが心身ともに健康に育つための支援
- ③ 困難を抱える子ども・家庭への支援
- ④ 障害や発達に特性のある子どもとその家庭への支援

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



成果指標	指 標	現状値 令和5(2023)年度	目標値 令和10(2028)年度
	今の生活に満足している子どもの割合	89.8%	95%
	自分のことを好きと答える子どもの割合	84.6%	85%
	放課後児童クラブを利用できる学区の割合	84.2%	93%
	地域や学校などにおける社会活動や自主的な活動などに参加したことがある子どもの割合	79.0%	87%
成果指標	社会的自立をするために必要な力を身に付けている障害のある児童生徒の割合	70.5%	100%

施策15 虐待やいじめから子どもを守り、不登校児童生徒への支援を進めます

施策の柱

- ①子どもを虐待から守るための取り組み
- ②いじめ対策と不登校児童生徒支援の充実

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



成果指標	指 標	現状値 令和5(2023)年度	目標値 令和10(2028)年度
	児童虐待の通告先(児童相談所または区役所・支所)を知っている市民の割合	63.7%	75%
	いじめられたり、いじめを見たりしたとき、先生や家族、親、友達、相談機関に相談することができる子どもの割合	小 80.0% 中 82.0%	小 85% 中 90%
	学校内外の機関等や多様な学びとつながっている子どもの割合	65.1% (令和4年度)	85% (令和9年度)

施策16 子どもの確かな学力や豊かな心、健やかな体を育み、社会で活躍する力を伸ばします

施策の柱

- ①確かな学力をはじめとした自分らしく生きていくための力の育成
- ②デジタル・グローバル教育等の社会の発展を生み出す人材の育成に向けた教育の充実
- ③豊かな心と健やかな体の育成
- ④学びを支える教育環境の充実

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



成果指標	指 標	現状値 令和5(2023)年度	目標値 令和10(2028)年度
	授業が自分にあった教え方、教材、学習時間になっていたと感じている子どもの割合	小 83.4% 中 73.5%	小 93% 中 84%
	人が困っているときは進んで助けている子どもの割合	小 93.6% 中 90.8%	小 100% 中 100%
	運動をすることが好きな子どもの割合	小 61.8% 中 51.0%	小 66% 中 56%
	将来の夢や目標を持っている子どもの割合	小 79.6% 中 66.1%	小 86% 中 73%



▶ 施策17 | 若い世代が学び育ち、活躍できるまちをつくります

- 施策の柱
- ①若者を応援し育むまちづくり
②若者の社会的自立への支援



成果指標	指 標	現状値 令和5(2023)年度	目標値 令和10(2028)年度
	市内における大学・短期大学の学生数	108,352人	108,400人
	社会的自立に向け支援を受けた子ども・若者のうち、支援を通して状況に改善が見られた者の割合	63.9% (令和4年度)	75%



都市像 3

人が支え合い、災害に強く安心・安全に暮らせる都市

施策18 災害に強い都市基盤の整備を進めます

施策の柱

- ①地震に強い都市基盤の整備
- ②大雨に強い都市基盤の整備
- ③臨海部の防災機能の強化

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



成果指標	指 標	現状値 令和5(2023)年度	目標値 令和10(2028)年度
	災害に強いまちづくりができていると思う市民の割合	50.7%	60%
	緊急輸送道路*等に架かる橋りょうの耐震化率	76.6%	83%
	下水道で浸水対策を進める重点地区の整備率	64.2%	70%



施策19 防災・減災対策を進めるとともに、地域防災力の向上を支援します

施策の柱

- ①地域防災力の向上
- ②災害対応体制の強化
- ③避難対策・避難生活支援の推進

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



成果指標	指 標	現状値 令和5(2023)年度	目標値 令和10(2028)年度
	家庭内において災害に対する複数の備えをしている市民の割合	79.6%	100%
	地域の防災活動に参加している市民の割合	17.0%	25%
	民間住宅の耐震助成戸数(累計)	5,764戸	7,614戸

※緊急輸送道路：災害の発生により道路が被害を受けた場合、緊急通行車両の移動の確保及び人・物資輸送を円滑に行うため、緊急に応急復旧を要する道路。

施策20 感染症対策の充実と衛生的な環境の確保を図ります

施策の柱

- ① 感染症対策の充実
- ② 衛生的な生活環境の整備・確保
- ③ 人と犬猫が共生できる地域づくり

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



成果指標	指標	現状値 令和5(2023)年度	目標値 令和10(2028)年度
	感染症から市民生活が守られていると感じる市民の割合	71.6%	75%
	結核罹患率 (人口10万人当たりの新登録患者数)	11.4 (令和5年(暫定値))	10以下 (令和10年)
	動物愛護センターへの犬猫の収容頭数	犬 60頭 猫 836頭	犬 35頭以下 猫 570頭以下



施策21 市民の命を守る消防体制の充実を図ります

施策の柱

- ① 火災予防体制の充実
- ② 消防・救助体制の充実
- ③ 救急救命体制の充実

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



成果指標	指標	現状値 令和5(2023)年度	目標値 令和10(2028)年度
	住宅用火災警報器を設置している世帯の割合	88.4%	90%
	119番通報受付から病院収容までの平均時間	34.5分 (令和5年)	30分以下 (令和10年)
	心肺停止傷病者に対する応急手当の実施率	56.7%	60%



施策22 犯罪や交通事故のない、安心・安全な地域づくりを進めます

施策の柱

- ①犯罪のない地域づくり
- ②交通事故のない地域づくり
- ③犯罪被害者等への支援
- ④安心・安全な生活環境の確保

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



成果指標	指 標	現状値 令和5(2023)年度	目標値 令和10(2028)年度
	刑法犯認知件数	19,857件 (令和5年)	17,500件以下 (令和10年)
	犯罪被害者等に寄り添い、支える社会が実現できていると思う市民の割合	32.3%	50%
	特定空家等(周辺に危険や悪影響を及ぼす空家等)の件数	103件	81件以下

施策23 安心・安全でおいしい水道水を安定供給します

施策の柱

- ①日本一おいしい水道水の安定供給をめざす取り組み
- ②水源水質のよさを守る取り組み

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



成果指標	指 標	現状値 令和5(2023)年度	目標値 令和10(2028)年度
	なごやの水道水がおいしいと感じている市民の割合	79.3%	85%
	水道水の安全性に関する総トリハロメタン※が水質基準の半分以下で管理されている割合	100%	100%
	小規模貯水槽水道※の水質や構造に関する点検・指導実施率	3巡目 66.6%	4巡目 60%



※総トリハロメタン：豪雨や渇水による水源水質の変動に伴う濃度上昇が今後懸念されるトリハロメタン4物質(クロロホルム、ジブロモクロロメタン、ブロモジクロロメタン、ブロモホルム)の濃度の合計値。水道法に基づく厚生労働省令で定められた健康に関連する水質基準項目の一つ。

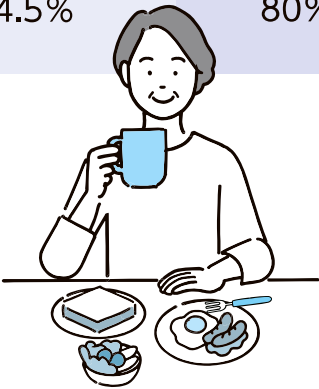
小規模貯水槽水道：配水管から引き込んだ水道水をいったん受水槽に貯めてから給水する設備のうち、受水槽の有効容量が10m³以下の法的規制を受けないもの。

施策24
 消費生活の安定・向上と、食の安全・安心を確保します

- 施策の柱
 ①消費生活の安定・向上
 ②安全・安心な生鮮食料品の安定供給
 ③食の安全・安心の確保



成果指標	指 標	現状値 令和5(2023)年度	目標値 令和10(2028)年度
	消費生活に関するトラブルを消費生活センターに相談しようと思う人の割合	52.9%	64%
	生鮮食料品が安定的に供給されていると感じる市民の割合	92.0%	95%
	食品が安全・安心だと感じる市民の割合	84.5%	80%以上



都市像 4

快適な都市環境と自然が調和した都市

▶ 施策25 良好な都市基盤が整った生活しやすいまちづくりを進めます

施策の柱

- ①市街地の整備・再生
- ②地域のまちづくりへの支援
- ③土地利用等の規制・誘導
- ④自動車交通の円滑化

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



成果指標	指 標	現状値 令和5(2023)年度	目標値 令和10(2028)年度
	都市基盤(道路、公園、上下水道など)が整備され、生活しやすいまちだと思ふ市民の割合	90.9%	90%以上
	都市計画手法を活用した個別地区の都市計画決定数(累計)	109地区	114地区
	主要な幹線道路において交通円滑化が達成された区間数	2区間	6区間 (5か年)
	地域の住民によるまちづくりが活発に行われていると思ふ市民の割合	34.7%	53%

▶ 施策26 持続可能な公共交通の実現と、ウォーカブルなまちづくりを進めます

施策の柱

- ①公共交通の維持及び機能強化による快適性・利便性の向上
- ②先進技術を活用したスマートな移動環境の形成
- ③まちのにぎわいを創出するウォーカブルなまちづくりの推進

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



成果指標	指 標	現状値 令和5(2023)年度	目標値 令和10(2028)年度
	公共交通が便利で利用しやすいと思ふ市民の割合	84.9%	86%
	市内の鉄軌道及び市バスの1日当たり乗車人員合計	226万人 (令和4年度)	226万人 (令和9年度)
	市内主要地点の1日(平日)当たり自動車交通量の合計	119万台 (令和4年)	108万台以下 (令和9年)
	市内の道路、公園、その他のオープンスペースが居心地が良いと思ふ市民の割合	61.9%	67%

施策27 歩行者や自転車にとって安全で快適な道路環境を確保します

施策の柱

- ①安心して歩ける歩行空間の確保と
自転車通行空間の整備
- ②都心部自転車対策の推進
- ③自転車の活用推進

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



成果指標	指 標	現状値 令和5(2023)年度	目標値 令和10(2028)年度
	歩行者と自転車のそれぞれが、安全で快適に通行していると感じている市民の割合	37.8%	50%
	鉄道駅及びバス停留所周辺の放置自転車等の台数	6,334台	5,100台以下
	歩行者と自転車の通行空間が分離されている道路の延長(累計)	128.7km	197km



施策28 多様なニーズに対応した安心・ゆとりある住生活の実現・継承を図ります

施策の柱

- ①居住ニーズに応じて住まいを選択するための支援
- ②安心・安全な住まいの確保
- ③住宅ストックの質の向上

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



成果指標	指 標	現状値 令和5(2023)年度	目標値 令和10(2028)年度
	住んでいる住宅に満足している市民の割合	77.7%	79%
	セーフティネット住宅の登録戸数	17,249戸	19,000戸
	長期優良住宅の認定件数(累計)	41,475件	54,500件

施策29 大気や水質などが良好に保たれた快適な生活環境を確保します

施策の柱

- ①大気環境の向上
- ②水環境の向上
- ③快適な生活環境の確保



成果指標	指 標	現状値 令和5(2023)年度	目標値 令和10(2028)年度
	大気環境目標値※の達成率 (二酸化窒素)	100% (令和4年度)	100%
	水質環境目標値の達成率(BOD※)	80.0% (令和4年度)	95%
	名古屋は大気汚染、水質汚濁、土壌汚染 などによる公害の心配がないまちと 思う市民の割合	28.2% (令和4年度)	48%

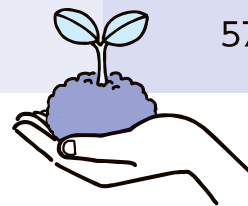
施策30 身近な自然や農にふれあえる環境をつくれます

施策の柱

- ①緑に親しめる環境づくり
- ②水循環機能の回復
- ③農のある暮らし、まちとともにある農業の推進
- ④生物多様性保全と持続可能な利用の推進



成果指標	指 標	現状値 令和5(2023)年度	目標値 令和10(2028)年度
	新たに確保された緑の面積	22ha	200ha (5か年)
	親しみがある公園があると思う 市民の割合	69.5%	73%
	市内で身近に農にふれあえる機会が あると思う市民の割合	26.2%	31%
	暮らしの中で生物多様性に配慮した 行動をしている市民の割合	51.0%	57%



※環境目標値：「環境基本条例」において本市独自に設定した目標で、大気の汚染、水質の汚濁などの環境上の条件について、それぞれ、市民の健康を保護し、及び快適な生活環境を確保する上で維持されるべき目標値。

BOD：Biochemical Oxygen Demandの略。生物化学的酸素要求量。水中の有機汚濁物質を分解するために微生物が必要とする酸素量で、数値が大きいほど水質が汚濁していることを意味する。

施策31 市民・事業者の環境に配慮した活動を促進します

施策の柱

- ①環境に配慮した活動の促進
- ②環境教育・協働取組の促進

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



成果指標	指 標	現状値 令和5(2023)年度	目標値 令和10(2028)年度
	環境問題の解決には、市民自らが行動することが必要と強く思う市民の割合	41.9% (令和4年度)	58%
	なごやSDGsグリーンパートナーズ*登録・認定数(累計)	2,916件	3,900件
	市民団体、事業者、教育機関など「なごや環境大学」を支える団体数(累計)	526団体	580団体

施策32 脱炭素社会の実現に向けたまちづくりを進めます

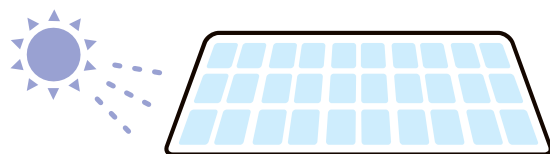
施策の柱

- ①再生可能エネルギーの導入拡大と省エネルギーの推進
- ②脱炭素まちづくりの推進

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



成果指標	指 標	現状値 令和5(2023)年度	目標値 令和10(2028)年度
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素換算値)	1,341万トン (令和3年度)	1,026万トン以下 (令和8年度)
	太陽光発電設備の導入容量	283,620kW (令和4年度)	438,500kW
	温室効果ガスの削減に取り組む市民の割合	57.9% (令和4年度)	71%
成果指標	大型車両対応水素ステーション整備数	7か所	8か所



*なごやSDGsグリーンパートナーズ：事業活動におけるSDGs 及び環境に配慮した取り組みを自発的かつ積極的に実施している事業所を登録・認定し、自主的な取り組みを支援する制度。

▶ 施策33 循環型都市づくりを進めます

施策の柱

- ①さらなる3R※の推進
- ②資源循環とビジネスが融合した社会の形成
- ③環境負荷の少ない廃棄物処理の推進

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



成果指標	指 標	現状値 令和5(2023)年度	目標値 令和10(2028)年度
	ごみ・資源の総排出量	79.9万トン (令和4年度)	79.6万トン以下
	ごみの処理量	57.4万トン (令和4年度)	55.3万トン以下
	ごみの埋立量	1.6万トン (令和4年度)	1.6万トン以下
	暮らしの中で資源の循環利用を意識した行動をしている市民の割合	54.4%	60%



※ 3R：「Reduce＝リデュース（発生抑制）」、「Reuse＝リユース（再使用）」、「Recycle＝リサイクル（再生利用）」の3つの頭文字をとった言葉で、ごみ減量のために必要な取り組みを表す。

都市像 5

魅力と活力にあふれ、世界から人や企業をひきつける、開かれた都市

▶ 施策34 | 世界に誇れる都市としてふさわしい都心機能・交流機能を高めます

施策の柱

- ①世界に誇れる都心のまちづくりの推進
- ②中部国際空港の機能強化及び利用促進
- ③名古屋港の整備促進
- ④名古屋大都市圏※を支える広域交通ネットワークの強化

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



成果指標	指標	現状値 令和5(2023)年度	目標値 令和10(2028)年度
	主要駅の乗客数	91万人/日 (令和4年度)	114万人/日 (令和9年度)
	中部国際空港の 国際線旅客便就航都市数	19都市	44都市
	名古屋港の貿易額	22兆5,123億円 (令和5年(確々報値))	22兆8,500億円 (令和10年)



▶ 施策35 | 国際的に開かれたまちづくりを進めます

施策の柱

- ①国際交流の推進
- ②国際貢献の推進

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



成果指標	指標	現状値 令和5(2023)年度	目標値 令和10(2028)年度
	本市と姉妹友好都市及びパートナー都市との交流事業件数	58件	70件
	外国人留学生数※	6,623人 (令和4年度)	12,500人

※名古屋大都市圏：名古屋市を中心におおむね30～50kmの範囲で、産業、観光、防災など分野ごとに柔軟に捉えたエリア。

外国人留学生数：市内の高等教育機関(大学・大学院・短期大学・高等専門学校・専修学校(専門課程)・日本国内の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設)及び日本語教育機関に通う外国人留学生数を指す。出典は日本学生支援機構による。

施策36 港・水辺の魅力向上を図ります

施策の柱

- ①名古屋港の魅力向上に向けた拠点整備
- ②名古屋三川(堀川・新堀川・中川運河)の再生・活用



成果指標	指 標	現状値 令和5(2023)年度	目標値 令和10(2028)年度
	ガーデンふ頭、金城ふ頭の施設等 来場者数の合計	850万人	1,050万人
	名古屋の港や臨海部が魅力的な空間 であると感じる市民の割合	45.3%	60%
	中川運河の再生をサポートする人々 (運河びと)の認定数	652人	900人

施策37 魅力的な都市景観の形成を進めます

施策の柱

- ①良好な景観形成の誘導
- ②地域の特色を活かした景観まちづくりの推進
- ③屋外広告物の適切な規制・誘導



成果指標	指 標	現状値 令和5(2023)年度	目標値 令和10(2028)年度
	名古屋の中で好きなまちの風景がある 市民の割合	60.1%	71%
	市民参加によって景観づくりを 進めている地区数(累計)	13地区	14地区
	違反広告物追放推進団体による 簡易除却の実施回数	133回	260回以下



▶ 施策38 歴史・文化に根ざした魅力向上を図ります

施策の柱

①名古屋城など歴史的遺産を活用した
名古屋独自の魅力づくり

②文化芸術を^い活かしたまちづくりの推進

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



成果指標	指標	現状値 令和5(2023)年度	目標値 令和10(2028)年度
	満足した名古屋の観光資源として、 歴史的な施設と答えた観光客*の割合	88.3% (令和4年)	93% (令和10年)
	市の文化施設の利用率	88.3%	90%
	名古屋を文化的なまちだと思う 市民の割合	70.6%	76%

▶ 施策39 観光・MICEの推進と情報発信により交流を促進します

施策の柱

①観光客の誘致促進

②受入環境の整備

③MICEの推進による多様な交流の促進

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



成果指標	指標	現状値 令和5(2023)年度	目標値 令和10(2028)年度
	観光総消費額	3,746億円 (令和4年)	6,400億円 (令和10年)
	観光客の満足度	77.1% (令和4年)	90% (令和10年)
	外国人宿泊者数	28万人 (令和4年)	400万人 (令和10年)
	国際会議の年間開催件数	21件 (令和4年)	300件 (令和9年)



※観光客：本指標における観光客は、名古屋城または熱田神宮を訪れた人を対象としている。

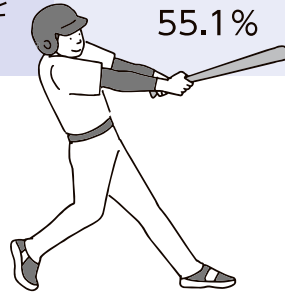
施策40 | スポーツを活かしたまちづくりを進めます

施策の柱

- ①アジア・アジアパラ競技大会の推進
- ②スポーツに親しむ機会と場づくり
- ③スポーツによる
地域の活性化・都市ブランドの向上



成果指標	指 標	現状値 令和5(2023)年度	目標値 令和10(2028)年度
	第20回アジア競技大会・ 第5回アジアパラ競技大会 (愛知・名古屋開催)の市民認知度	48.1%	100%
	名古屋市に「スポーツが盛んである」と いう都市イメージを持つ市民の割合	59.6%	80%
	週1回以上の頻度で運動・スポーツを 実施する20歳以上の市民の割合	55.1%	70%



施策41 | イノベーションの創出を促進するとともに、産業交流を促進します

施策の柱

- ①イノベーション創出・創業等支援
- ②グリーン・トランスフォーメーション※推進の支援
- ③産業交流の場づくりと戦略的な企業誘致の推進



成果指標	指 標	現状値 令和5(2023)年度	目標値 令和10(2028)年度
	昼間就業者1人当たり市内総生産	9,403千円 (令和3年度)	10,100千円 (令和8年度)
	イノベーション創出件数	528件	1,180件 (5か年)
	法人設立等件数	5,636件	6,300件
	企業誘致件数	12件	100件 (5か年)

※グリーン・トランスフォーメーション：産業革命以来の化石エネルギー中心の産業構造・社会構造をクリーンエネルギー中心へ転換すること。

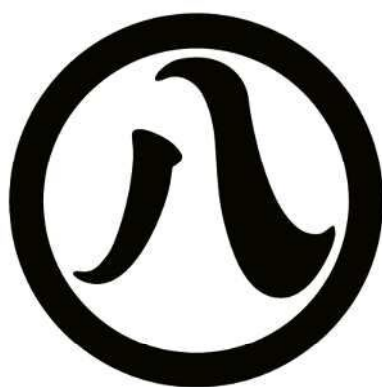
▶ 施策42 | 地域の産業と人材を育成・支援します

- 施策の柱
- ①経営基盤安定化及び経営力・技術力強化の支援
 - ②産業人材の育成・確保
 - ③地域商業の活性化



成果指標	指 標	現状値 令和5(2023)年度	目標値 令和10(2028)年度
	法人事業所数	122,214	132,200
	設備投資の実施率	26.4%	29%
	人材育成に取り組んでいる企業の割合	45.7%	49%





名古屋市は
SDGs未来都市



発行・編集（お問い合わせ先）

名古屋市総務局企画部企画課

〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号

電話：052-972-2205 ファックス：052-972-4418 電子メール：sougoukeikaku-iken@somu.city.nagoya.lg.jp